

リスクリング関連の主な施策 一覧 (R7.1.15時点)

支援対象	企業	<p>○第四次産業革命スキル習得講座認定制度 経済産業省 IT、データ活用等の分野において、キャリアアップに繋がるような専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定。</p> <p>○デジタル人材育成プラットフォーム 経済産業省 (令和6年度補正21億円、令和7年度当初予算案9億円) 地域のDX加速に必要なデジタル人材を育成するため、デジタル人材育成プラットフォームにおいて、スキル標準に紐付ける形で民間事業者等と連携したコンテンツの集約・提示等を実施するとともに、個々人の保有スキルの蓄積や取得スキルのデジタル証明等を可能とする情報基盤を構築。</p> <p>○人材開発支援助成金の「人への投資促進コース」、 「事業展開等リスクリング支援コース」 厚生労働省 (令和7年度当初予算案444億円) 労働者がスキルアップのため自発的に受講する訓練等を支援する企業や新規事業の立ち上げなどに伴って職務が変更となる従業員に必要な訓練を行う企業への支援を実施。</p>	<p>○キャリア形成・リスクリング推進事業 厚生労働省 (令和7年度当初予算案41億円) 労働者のキャリア形成やリ・スキリングの取組を促すための相談支援事業の拡充。</p> <p>○生産性向上人材育成支援センター 厚生労働省 (令和7年度当初予算案558億円の内数) 中小企業等に対する人材育成に関する相談、人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで一貫して支援する総合窓口。</p> <p>○中小企業リスクリング支援事業 厚生労働省 (令和7年度当初予算案2.5億円)【新規】 中小企業の人材育成等に関する専門的な助言・指導による支援。</p> <p>○団体等検定制度 厚生労働省 (令和7年度当初予算案0.69億円)【新規】 スキルの階層化・標準化に向けた幅広い職種における団体等検定制度の活用促進に向けた施策。</p>
		<p>○リスクリングを通じたキャリアアップ支援事業 経済産業省 (令和4年度補正753億円、令和5年度補正97億円) 個人に対して、キャリア相談からリスクリング、転職までを一体的に支援する仕組み整備に要する費用を民間事業者経由で補助。</p> <p>○地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業 文部科学省 (令和5年度補正1.4億円) 地域における人材ニーズの把握や、経営者向けのプログラム開発など、大学や自治体等がリカレント教育のプラットフォームを構築。</p>	<p>○リカレント教育エコシステム構築支援事業 文部科学省 (令和6年度補正21億円)【新規】 大学等が地域や産業界と連携・協働して、中小企業経営者や産業界の人材育成ニーズを踏まえたリカレント教育プログラムを開発・実施。</p> <p>○中小企業大学校における経営者・経営幹部リスクリング 経済産業省 (令和7年度当初予算案184億円の内数) 中小企業大学校で、経営者・経営幹部を対象にした、財務・会計、経営戦略、組織マネジメントなどの実践的な研修を提供。</p>
		<p>○教育訓練給付制度 厚生労働省 (令和7年度当初予算案118億円) 自らデジタル分野等のスキルアップに取り組む個人への直接支援を拡充し、給付率を最大8割に引き上げ。</p>	<p>○教育訓練休暇給付金及び新たな融資制度の創設 厚生労働省 (教育訓練休暇給付金 令和7年度当初予算案78億円)【新規】 (融資制度 令和7年度当初予算案0.81億円)【新規】 教育訓練のための休暇を取得した場合に、生活を支えるための給付金を支給する制度や、雇用保険被保険者以外の者について、教育訓練を受けるに当たって必要となる費用を融資する融資制度を創設。</p>
個人	<p>間接事業者（大学含む）経由</p>		
	直接給付		

PF

マナビDX
(デジタル人材)



マナパス
(大学等の学び)



学び・学び直しGL
(職場における学び)



job tag
(職業に関する総合的な情報発信)

